

令和2年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(環境省R2-14)

別紙1

施策名	目標4-2 各種リサイクル法等の円滑な施行によるリサイクル等の推進							担当部局名	環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室		作成責任者名 (※記入は任意)	平尾 禎秀(リサイクル推進室長)	
施策の概要	各種リサイクル法等の円滑な施行等により、リサイクル等を推進する。							政策体系上の位置付け	4. 廃棄物・リサイクル対策の推進				
達成すべき目標	定められた計画値・目標値の達成に向けて、各種リサイクル法等の円滑な施行等により、リサイクル等を推進する。					目標設定の考え方・根拠	各リサイクル法、施行令、省令、施行規則、基本方針			政策評価実施予定時期	令和2年9月		
測定指標	基準値		目標値		年度ごとの目標値 ----- 年度ごとの実績値						測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠		
	基準年度	目標年度	目標年度	目標年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度			R5年度
1 容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量[千ト]	-	-			「別紙のとおり」						第8期、第9期市町村分別収集計画における分別収集見込量に基づき設定		
2 家電リサイクル法における特定家庭用機器廃棄物の回収率(%)	-	-			「別紙のとおり」						特定家庭用機器再商品化法基本方針に基づき設定		
3 食品リサイクル法における食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等の実施率(%)	-	-			「別紙のとおり」						食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針に基づき設定		
4 建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率(建設発生木材、%)	-	-			「別紙のとおり」						次期建設リサイクル推進計画を踏まえて設定(令和2年度上半期に公表予定)		
5 自動車リサイクル法における自動車破砕残さ(ASR)及びガス発生器(エアバッグ類:AB)の再資源化率(%)	-	-			「別紙のとおり」						使用済自動車の再資源化等に関する法律施行規則に基づき設定		
6 小型家電リサイクル法における使用済電気電子機器等の回収量[万ト]	-	-			「別紙のとおり」						使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する基本方針に基づき設定		
7 入口側の循環利用率[%]	-	-			「別紙のとおり」						第四次循環型社会形成推進基本計画に基づき設定		

達成手段 (開始年度)	予算額計(執行額)			当初予算額 R2年度	関連する 指標	達成手段の概要等	令和2年度 行政事業レビュー 事業番号
	H29年度	H30年度	R元年度				
(1) 容器包装のプラスチック資源循環推進事業費 (平成18年度)	80 (88)	80 (72)	215 (193)	195	1	<p><達成手段の概要> 容器包装リサイクル法の円滑な運用や高度化のために必要な調査検討、普及啓発等を行う。</p> <p><達成手段の目標> 容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量を増加させる。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 容器包装リサイクル法の適正な運用を通じて市町村の適切な事務の遂行・住民の参加意識の向上等を促進することにより、分別収集量の増加に寄与する。</p>	0153
(2) 家電リサイクル推進事業費 (平成19年度)	30 (28)	29 (25)	29 (23)	29	2	<p><達成手段の概要> 家電リサイクル法の高度化及び適正な施行に資する調査検討等を行う。</p> <p><達成手段の目標> 特定家庭用機器の回収率を向上させる。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 家電リサイクル法の高度化および適正施行を推進することで、特定家庭用機器の回収率の向上に寄与する。</p>	0154
(3) 食品廃棄物リデュース・リサイクル推進事業費 (平成19年度)	68 (58)	70 (65)	93 (93)	123	3	<p><達成手段の概要> 食品リサイクル法の円滑な施行のための調査検討や、食品ロス削減や食品リサイクルループ形成を促進するための事業を行う。</p> <p><達成手段の目標> 食品循環資源の再生利用等実施率を向上させる。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 食品リサイクル法の円滑な施行を図り、また、食品ロス削減や食品リサイクルループ形成を促進することにより、再生利用等実施率の向上に寄与する。</p>	0150
(4) 建設リサイクル推進事業費 (平成19年度)	3 (1)	4 (5)	15 (13)	15	4	<p><達成手段の概要> 適切な分別解体による再資源化方策の検討を行う。</p> <p><達成手段の目標> 特定建設資材の再資源化等率を向上させる。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 建設リサイクル法の円滑な施行を図ることにより、特定建設資材の再資源化等の実施率の向上に寄与する。</p>	0156
(5) 自動車リサイクル推進事業費 (平成22年度)	22 (22)	22 (21)	22 (18)	26	5	<p><達成手段の概要> 自動車リサイクル法の円滑な施行や高度化を図るための調査検討等を行う。</p> <p><達成手段の目標> 自動車破砕残さやガス発生器の再資源化率を向上させる。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 自動車リサイクル法の円滑な施行及び高度化を図り、再資源化率の向上に寄与する。</p>	0157
(6) 小型家電リサイクル推進事業費 (平成25年度)	132 (233)	163 (172)	149 (142)	149	6	<p><達成手段の概要> 小型家電リサイクル法の円滑な施行のための調査検討等を実施するとともに、2020オリンピックパラリンピック競技大会「都市鉱山でつくる！みんなのメダルプロジェクト」を通じて小型家電リサイクルの認知度向上を図る。</p> <p><達成手段の目標> メダルプロジェクトの成果を活用し、小型家電リサイクルの普及促進を図る「アフターメダルプロジェクト」を推進し、使用済小型電子機器等の回収量を向上させる。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 小型家電リサイクル法の円滑な施行、認知度向上を図り、回収量の向上に寄与する。</p>	0158
(7) リサイクルプロセスの横断的高度化・効率化事業 (平成29年度)	20 (25)	20 (20)	46 (43)	55	7	<p><達成手段の概要> 横断的リサイクルの高度化として、リサイクル対象物の組成情報のデータベース化、規格化として取り組むべき素材についての調査等を行う。</p> <p><達成手段の目標> 多角的にリサイクルプロセスの横断的高度化・効率化を進めることで、優良なリサイクル産業を育成に係る支援等を行い、我が国の資源の有効利用の最大化を図る。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> リサイクルプロセスの横断的高度化・効率化を図ることにより、循環利用率の向上に寄与する。</p>	0159
施策の予算額・執行額	355 (455)	387 (379)	569 (525)	592	<p>施策に関係する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)</p> <p>成長戦略(2019年) 経済財政運営と改革の基本方針2019</p>		

指標

測定指標		指標									
		1. 容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量[千ト]									
		ア. ガラス製容器 イ. 紙製容器包装 ウ. ペットボトル エ. プラスチック製容器包装									
		2. 家電リサイクル法における特定家庭用機器廃棄物の回収率[%]									
		3. 食品リサイクル法における食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等の実施率[%]									
		ア. 食品製造業 イ. 食品卸売業 ウ. 食品小売業 エ. 外食産業									
		4. 建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率(建設発生木材:%)									
		5. 自動車リサイクル法における自動車破砕残さ(シュレッダーダスト)及びガス発生器(エアバッグ類)の再資源化率[%]									
		ア. 自動車破砕残さ(シュレッダーダスト) イ. ガス発生器(エアバッグ類)									
		6. 小型家電リサイクル法における使用済小型電子機器等の回収量[万ト]									
		7. 入口側の循環利用率[%]									
年度ごとの目標値			H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標年度	目標値
指標1	ア	年度ごとの計画値	771	770	769	768	-	-	-	R2年度	768 (計画値)
		実績値	745	717	-	-					
	イ	年度ごとの計画値	112	114	115	117	-	-	-		117 (計画値)
		実績値	74	76	-	-					
	ウ	年度ごとの計画値	292	291	290	289	-	-	-		289 (計画値)
		実績値	302	318	-	-					
	エ	年度ごとの計画値	745	751	759	763	-	-	-		763 (計画値)
		実績値	741	741	-	-					
指標2	-	年度ごとの目標値	-	56	-	-	-	-	-	H30年度	56
		実績値	53.4	59.7							
指標3	ア	年度ごとの目標値	95	95	95	95	95	95	95	R6年度	95
		実績値	95	-	-	-					
	イ	年度ごとの目標値	70	70	70	75	75	75	75		75
		実績値	67	-	-	-					
	ウ	年度ごとの目標値	55	55	55	60	60	60	60		60
		実績値	51	-	-	-					
	エ	年度ごとの目標値	50	50	50	50	50	50	50		50
		実績値	32	-	-	-					
指標4	-	年度ごとの目標値	-	95	-	-	-	-	-	-	-
		実績値	-	96.2	-	-					
指標5	ア	年度ごとの目標値	70	70	70	70	70	70	70	各年度	50(~平成26年度) 70(平成27年度~)
		実績値	97.9~98.9	97.1~98.7	-	-					
	イ	年度ごとの目標値	85	85	85	85	85	85	85		85
		実績値	94	94	-	-					
指標6	-	年度ごとの目標値	-	14	14	14	14	14	14	平成30年度 ※令和2年5月(予定) の審議会の結論を踏まえて設定	14
		実績値	7.83	10.04	-	-					
指標7	-	年度ごとの目標値	15	17	17	-	-	-	-	R7年度	18
		実績値	15.3	16	-	-					